

1) 福井県建設DX推進行動計画の概要

- 県内の建設産業の就業者数は、2040年に約2割不足する見通しです。一方で、建設後50年以上経過する施設、自然災害の発生件数・災害関係費は増加傾向であり、今後さらに業務量や経費の増大が懸念されています。**人手不足と業務量の増大が県内の建設産業における喫緊の課題です。**
- こうした現状を踏まえ、産官双方が計画的に建設DXを推進し、生産性を高め、**持続可能な建設産業を目指すため、「福井県建設DX推進行動計画(2026～2030)」を策定しました。**計画における戦略分野と具体的な取組みは下記のとおりです。

戦略分野	具体的な取組み(例)
I 現場の生産性向上	<ul style="list-style-type: none">・ICT活用を必須とする発注者指定工事の拡大・ICT技術の内製化(自社実施)の推進
II インフラ維持管理の効率化・災害対応の迅速化	<ul style="list-style-type: none">・共通システムの構築による施設情報の集約・ドローン等によるインフラ点検等の効率化
III 行政手続き・事務作業の効率化	<ul style="list-style-type: none">・電子契約の推進・オンラインによる電子納品
IV DX人材の育成	<ul style="list-style-type: none">・ICT活用工事の施工に必要なDX人材の育成・経営者や担当者向けのバックオフィスDX研修

2) 県主催研修計画

- 「DX」とはデジタルを単純に使うことではなく、業務や働き方そのものを変えていくことです。「**変わらない=衰退**」であり、現状維持のマインドを変えていきましょう。
- 令和8年度の**事業者向け研修のスケジュール**は下記のとおりです。多数の方のご参加をお待ちしています。

事業者向け研修(R8年度)

※現時点の予定であり、変更の可能性があります。

研修内容	対象者	スケジュール			
		4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
①DX全体説明会 (DX計画、ICTやバックオフィスDXの方向性、補助金、研修年間予定②～⑦)	経営者 担当者	4月下旬 (本日)	9月上旬 建設技術 フェア		
②ICT要領改定説明会・体験型研修 (改定内容説明、補助金、ICT活用体験(3次元ソフト、TS等))	担当者		6月30～ 7月3日 (7土木)		
③経営者向けDX意識改革セミナー (ICT(内製化含む)やバックオフィスDXの必要性・有効性、好事例紹介、補助金)	経営者		7月下旬 (対面)		
④バックオフィスDX体験型研修 事務作業のワークショップ、各システムやDXツールの操作研修(効果実感)	担当者		8月下旬 (対面)		
⑤ICT実践型研修Ⅰ (ICT活用工事の実現場にて省人化事例を紹介(ワンマン測量、丁張設置など))	担当者			9～11月 (現場)	
⑥ICT実践型研修Ⅱ (模擬現場にて3次元施工図の作成やワンマン測量を実践(効果実感))	担当者			9～11月 (現場)	
⑦意見交換会 (ICTやバックオフィスDXに関する課題などについて意見交換)	経営者 担当者				2月中旬 (7土木)

3)事業者向け補助金

県では将来にわたって建設産業の担い手を確保するため、事業者が実施する担い手の確保や女性の働く環境整備、生産性向上の取組を支援します！！

詳細は各補助金のQRコードを読み込んでください。

◆補助金一覧

①人材育成支援事業補助金

【補助対象】

主任技術者または監理技術者になり得る資格の取得建設キャリアアップシステム導入

詳細はコチラから



④生産性向上推進事業補助金

【補助対象】

「3次元データ作成ソフト・自動追尾型トータルステーション・施工管理用の携帯端末アプリ」一式の購入経費

詳細はコチラから



②就業環境等改善事業補助金

【補助対象】

女性のための設備改修
女性の身体的負担軽減を図るための備品の購入経費
女性活躍につながる分野の資格取得

詳細はコチラから



⑤建設産業外国人材定着支援事業補助金

【補助対象】

特定技能外国人材の技能検定の資格取得
所定の技能講習の受講
運転免許取得

詳細はコチラから



③女性の就業環境快適化整備事業補助金

【補助対象】

女性用トイレ、女性用更衣室の設置・改修

詳細はコチラから



⑥建設産業外国人材育成事業

現地で、日本語教育のほか、福井県の風土や方言を学ぶ「福井クラス」を受講したミャンマー人材の雇用

詳細はコチラから

